

ありとの げだ おおかみ
有戸野くり毛駄(牝馬) 狼にやられる

宝暦八年

一、去世日之御状令被見候 有戸御野くり毛駄七歳者の木谷地二而
狼二被取候旨御野守より申来申令承知候 已上

九月二日

一戸五右衛門 ○

齊藤要右衛門 殿

赤塚 文太郎 殿

※「南部藩 御野馬別当御用留」一戸五右衛門 より抜粋

がいりやく ほうれきはちねん
(概略)宝暦八年

一、去る三十日の有戸の牧場で、くり毛の七歳馬が木谷地で、狼に
襲われたことについて、野守より報告を受けたことをお伝えいたし
ます。以上

くがつふつか
九月二日

さいとうよううえもん
齊藤要右衛門 殿

あかつか ぶんたろう どの
赤塚 文太郎 殿

いちのへごうえもん
一戸五右衛門 ○

まきの ししやう ろうがい
牧野の支障に狼害があつた。別当の下役
に猟師もいたが、藩からの借用の鉄砲も
旧式で故障が多く苦慮していたようであ
る。各牧にも鉄砲を差遣・派遣したり、
毒薬の仕掛けを伝授したりしている。



ばれい

しゅつど

馬鈴か？ タイガーベル出土

かみおびち

いせき

ちく

じゆんしやまごじゆつど

ねん

えどじだい

上尾駱(2)遺跡C地区25住居跡出土(1987年)江戸時代？



この鈴は中国が発祥で、アジア全土で見つかり、虎の頭や

王の字が描かれている。お守りや牛やイヌなどの動物の鈴、

シャーマンの衣装に使われていて、虎鈴(タイガーベル)と呼

ばれている。日本では、古墳時代の馬形埴輪に馬鈴が見ら

れるが、このような虎鈴は、日本では報告例がない。

なぜ、六ヶ所村から清や明代の虎鈴に似たこの鈴が出土

したのか、その用途などは不明である。

